

指定管理者からの令和4年度事業報告概要

【管理に係る収支の状況】

(単位：円)

		4年度	対前年度増減額	3年度	備考
収入額 A		90,947,468	2,199,324	88,748,144	4年度収入額 その他の主なもの ・電気利用効率化 促進対策事業(補助 金) 220,000円 【主な増減内容等】 (収入) 電気代高騰に係る指定 管理料の増 1,601,000円 施設利用料の増 642,258円 研修収益の増 1,032,758円 コロナ関連助成金の減 △1,686,344円 (支出) 光熱水費の増 1,961,963円 食堂業務委託料の増 3,462,410円 利用者増に伴う寝具ク リーニング代等の増 442,648円
内 訳	指定管理料	83,655,000	1,601,000	82,054,000	
	利用料金収入	2,956,427	706,368	2,250,059	
	事業収入	4,115,928	1,358,303	2,757,625	
	その他	220,113	△1,466,347	1,686,460	
支出額 B		90,945,771	2,201,066	88,744,705	
内 訳	人件費	47,974,071	△31,088	48,005,159	
	管理運営費	37,078,404	2,495,705	34,582,699	
	事業費	5,893,296	△263,551	6,156,847	
	その他	0	0	0	
収支額 A-B		1,697	△1,742	3,439	
県への納入金		—	—	—	
実質的な県負担額		83,655,000	1,601,000	82,054,000	

【特記事項 (管理運営業務の実施状況の点検結果)】

点検項目		区分	特記事項 (評価すべき点・改善すべき点)
管理 運営 状況	①適切な施設 管理の履行	B	事業計画に沿って適切な管理が履行されていた。
	②法令等の遵守 状況	B	関連法令に基づく義務が適切に履行されていた。
	③安全性の確保	B	危機管理マニュアルに基づき、安全性を確保した管理運営が履行されていた。
	④財産の適切な 管理	B	施設・設備の紛失等はなく保守管理等の適切な管理が履行されていた。
導入 効果	①利用状況	C	利用件数、利用者数ともに増加したものの、令和元年度以前と比較して低い水準となっていた。 【利用件数】 R4： 269件 ← R3： 246件 (R元： 308件) 【利用者数】 R4： 20,639人 ← R3： 17,666人 (R元： 38,397人)
	②収支状況	B	事業計画に従い効率的な事務執行がなされていた。
	③サービス向上	B	利用者アンケートの活用、研修プログラムの検討、指導方法の見直しを行い、よりよい研修となるよう研修主催者へ助言を行い、サービス向上に積極的に取り組んだ。
管理運営業務全般		B	協定書、事業計画書、収支計画書に基づき、適切に管理運営業務が実施されるとともに、新型コロナウイルス感染症の状況も踏まえ、サービス向上の取組もなされた。

※「区分」欄は、点検結果の区分。区分の内容は次のとおり

A：予定していた業務水準を上回った。 B：予定していた業務水準を概ね実施した。

C：予定していた業務水準の一部が実施できなかった。 D：予定していた業務水準を下回った。